

嘉 麻 市



誘 致 企 業 紹 介



射出成形機による様々な
自動車部品の内製を行う

19》 甲陵樹脂工業株式会社 九州工場

☎42-1371 〒820-0202 嘉麻市山野1920番地

射出成形機150t～850tクラスまでの
自動車内外装部品の他弱電、家電部
品の製造を行っている。



創業者の生活基盤の地「嘉麻市」から各地へ製品を出荷

甲陵樹脂工業株式会社九州工場は、甲陵グループ創業者の生活基盤であった嘉麻市に九州甲陵樹脂工業株式会社として昭和44年に創業しました。以来、三菱ケミカルホールディングスグループの資本参加、平成17年の甲陵樹脂工業株式会社との合併を経て50年以上に渡り、一貫してプラスチック製品の成形加工を継続しています。

創業当時は、灯油缶や工業缶等の中空成形を主としていましたが、変革を図り、現在は射出成形の専業工場として運営を行っています。主要顧客も時代と共に変遷し、現在は九州の産業の要である自動車向けの部品が大部分を

占めています。これまでに多数の製品を作ってきたことから、毎日金型を入れ替える業務体制を敷くことで顧客からのニーズに合わせて数多くの製品に対応ができるようにしています。また、180tから850tまでの中型から大型の成形機を有しており、試作・成形・仕上げ・検査までの一貫体制を構築し、顧客からの多彩なニーズに対応しています。

「現在はコロナ禍で苦しい状況ですが、長年培って来た成形技術に更に磨きをかけると共に新規顧客の開拓に努め、地域に貢献できる、若い人々に喜んで来てもらえる、魅力的な職場を目指したい。」と林専務は話してくださいました。